

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公開番号】特開2006-109175(P2006-109175A)
 【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)
 【年通号数】公開・登録公報2006-016
 【出願番号】特願2004-294268(P2004-294268)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/93 (2006.01)
G 0 6 T 3/60 (2006.01)
H 0 4 N 5/232 (2006.01)
H 0 4 N 5/262 (2006.01)
 H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/93 Z
 G 0 6 T 3/60
 H 0 4 N 5/232 Z
 H 0 4 N 5/262
 H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月3日(2007.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影条件を構成する複数の条件のうち所定の条件を示す情報を抽出する抽出工程と、前記撮影画像のデータを用いて、前記所定の条件を示す情報を求める計算工程と、前記計算工程で計算した情報と、前記抽出工程で抽出した情報とを比較する比較工程と

、前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像、もしくは前記抽出工程で抽出した情報の何れかを変更する変更工程とを備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】

前記変更工程では、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像、もしくは前記抽出工程で抽出した情報の何れを変更するかを選択するための指示を入力する入力工程を備え、

前記入力工程で入力した指示で選択された方を変更することを特徴とする請求項1に記載の画像処理方法。

【請求項3】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像を撮影した撮影装置の撮影時におけるロール値を示す情報を抽出する抽出工程と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影装置の撮影時におけるロール値を求める計算

工程と、

前記計算工程で計算したロール値と、前記抽出工程で抽出した情報が示すロール値とを比較する比較工程と、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を回転させる、もしくは前記抽出工程で抽出した情報が示すロール値を変更する変更工程と

を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 4】

前記変更工程では、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を回転させるのか、もしくは前記抽出工程で抽出した情報が示すロール値を変更するかを選択するための指示を入力する入力工程を備え、

前記入力工程で入力した指示で選択された方の処理を行うことを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理方法。

【請求項 5】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像におけるシーンを特定する情報を抽出する抽出工程と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影画像におけるシーンを求める計算工程と、

前記計算工程で求めたシーンと、前記抽出工程で抽出した情報が示すシーンとを比較する比較工程と、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を補正する、もしくは前記抽出工程で抽出した情報を変更する変更工程と

を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 6】

前記変更工程では、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を補正するのか、もしくは前記抽出工程で抽出した情報を変更するかを選択するための指示を入力する入力工程を備え、

前記入力工程で入力した指示で選択された方の処理を行うことを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理方法。

【請求項 7】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影条件を構成する複数の条件のうち所定の条件を示す情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記所定の条件を示す情報を求める計算手段と、

前記計算手段が計算した情報と、前記抽出手段が抽出した情報とを比較する比較手段と

、
前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像、もしくは前記抽出手段が抽出した情報の何れかを変更する変更手段とを備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 8】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像を撮影した撮影装置の撮影時におけるロール値を示す情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影装置の撮影時におけるロール値を求める計算手段と、

前記計算手段が計算したロール値と、前記抽出手段が抽出した情報が示すロール値とを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を回転させる、もしくは前記抽出手段が抽出した情報が示すロール値を

変更する変更手段と

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 9】

撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像におけるシーンを特定する情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影画像におけるシーンを求める計算手段と、

前記計算手段が求めたシーンと、前記抽出手段が抽出した情報が示すシーンとを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を補正する、もしくは前記抽出手段が抽出した情報を変更する変更手段と

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 10】

前記シーンを特定する情報は、夜景を示す画像またはポートレートであることを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理方法。

【請求項 11】

コンピュータに請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項又は請求項 10 に記載の画像処理方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影条件を構成する複数の条件のうち所定の条件を示す情報を抽出する抽出工程と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記所定の条件を示す情報を求める計算工程と、

前記計算工程で計算した情報と、前記抽出工程で抽出した情報とを比較する比較工程と

、
前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像、もしくは前記抽出工程で抽出した情報の何れかを変更する変更工程とを備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像を撮影した撮影装置の撮影時におけるロール値を示す情報を抽出する抽出工程と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影装置の撮影時におけるロール値を求める計算工程と、

前記計算工程で計算したロール値と、前記抽出工程で抽出した情報が示すロール値とを比較する比較工程と、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を回転させる、もしくは前記抽出工程で抽出した情報が示すロール値を変更する変更工程と

を備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像におけるシーンを特定する情報を抽出する抽出工程と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影画像におけるシーンを求める計算工程と、

前記計算工程で求めたシーンと、前記抽出工程で抽出した情報が示すシーンとを比較する比較工程と、

前記比較工程による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を補正する、もしくは前記抽出工程で抽出した情報を変更する変更工程と

を備えることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影条件を構成する複数の条件のうち所定の条件を示す情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記所定の条件を示す情報を求める計算手段と、

前記計算手段が計算した情報と、前記抽出手段が抽出した情報とを比較する比較手段と

、
前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像、もしくは前記抽出手段が抽出した情報の何れかを変更する変更手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像を撮影した撮影装置の撮影時におけるロール値を示す情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影装置の撮影時におけるロール値を求める計算手段と、

前記計算手段が計算したロール値と、前記抽出手段が抽出した情報が示すロール値とを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を回転させる、もしくは前記抽出手段が抽出した情報が示すロール値を変更する変更手段と

を備えることを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

即ち、撮影画像に添付された、当該撮影画像の撮影時における撮影条件を示す情報を参照し、当該撮影画像におけるシーンを特定する情報を抽出する抽出手段と、

前記撮影画像のデータを用いて、前記撮影画像におけるシーンを求める計算手段と、

前記計算手段が求めたシーンと、前記抽出手段が抽出した情報が示すシーンとを比較する比較手段と、

前記比較手段による比較結果が一致していない場合には、当該比較結果が一致するように、前記撮影画像を補正する、もしくは前記抽出手段が抽出した情報を変更する変更手段と

を備えることを特徴とする。